

◆高機能プラスチック製品向上へのアプローチ

射出成形による型内接着・接合技術

- 高付加価値・高機能製品開発への応用展開
- 最新技術開発事例／最新成形事例紹介
- 金型設計製作／成形技術——成形トラブル対策
- 成形品サンプル多数紹介

*従来、プラスチックの接着・接合は、接着剤接着、溶着などの二次加工により行われることが多かった。最近、自動車、携帯端末、電子部品などにおける生産性向上、品質ばらつき低減、環境安全対策などの観点から、射出成形時に型内で接着・接合する技術が開発されている。本セミナーでは、全体的な技術開発動向と応用技術の展開について解説する。

- ・開催日時 2019年5月24日（金）10時00分～16時00分
- ・会場 きゅりあん（4階第2特別講習室）東京都品川区東大井5-18-1
- ・参加費 正会員（個人・法人）29,600円 一般（会員外）34,600円（いずれもテキスト、資料及び昼食代を含む）

■講師および講義内容

担当講師	講義内容
2019年5月24日（金） 10時00分～12時00分 本間技術士事務所 所長 本間 精一氏	型内接着・接合技術の開発動向 1. 技術開発動向 (1) 技術開発の背景 (2) 二次加工技術との比較 (3) 型内接着、接合の原理 2. 各論 (1) プラスチック同士の型内接合法 (2) 金属との型内接着法 (3) ゴムとの型内接着法 (4) ガラスとの型内接着法 (5) ホットメルトモールディング法
2019年5月24日（金） 13時00分～14時10分 ポリプラスチックス 株式会社 研究開発本部 テクニカ ルソリューションセンタ ー(TSC) 見置 高士氏	異材樹脂接合技術「AKI-Lock®」の技術紹介／市場開発事例 1. 背景・目的 2. 技術概要——「AKI-Lock®」とは 3. 技術詳細——各種データ紹介 4. 市場開発事例 5. 新用途展開
2019年5月24日（金） 14時20分～15時30分 大成プラスチック会社 営業本部 執行役員副社長 板橋 雅巳氏	異素材複合成形で金属と樹脂の一体化接合技術——NMTの最新適応事例 1. NMT（「ナノモールディングテクノロジー」）プロセスの特徴 ——T処理／射出成形（アルミと樹脂との接合） 2. 製品デザインの高再現性——意匠デザインの自由度向上 3. 応用展開——軽量・樹脂強度・接合強度が高くノートパソコン、PDAなどモバイル機器、 自動車、自転車、建築など幅広い分野での応用展開／成形事例 4. 将来展望